

2020年4月22日

愛西市長 日永貴章様

愛西市日本共産党議員団
真野和久
河合克平
加藤敏彦

新型コロナウイルス感染症の流行に対する対応の申し入れ

4月20日現在で、新型コロナウイルス感染者は11000人を超え、2週間で3倍へと感染が拡大しています。幸い、愛西市では、感染者はまだ確認されていませんが、本市においても、感染拡大の可能性は高まっています。

日本共産党愛西市議団は、過去に3回にわたって申し入れを行ってきました。今後の市の取り組みについて申し入れます。

- 1、PCR検査体制の拡充を図ることや緊急に保健所の体制を強化することを愛知県に強く申し入れること。
- 2、財政調整基金の災害対策分の30億円や、地方創生臨時交付金を活用し、1人1万円の支援金の創設、公共料金である上下水道代の基本料金分の減額など、市独自の支援を行うこと。
- 3、学校の給食費について、年度での精算とせず、5月分の請求を取りやめること。学校給食費の無償化をおこなうこと。就学援助の申請について、コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、申請期間を延長すること。
- 4、生活福祉基金の緊急小口資金、生活支援費の貸付の窓口を拡大し、支給が円滑に行われるように手続きを簡素化すること。
- 5、ワンストップの相談窓口を開設し市民に分かりやすく対応すること。
- 6、緊急に臨時議会を招集し、コロナウイルス対策の補正予算を審議すること。